

## ロボカップ 2014 ブラジル世界大会 東京都立産業技術高等専門学校チームが準優勝

国際的なロボット大会である「ロボカップ 2014 ブラジル世界大会」が、7月20日から24日までブラジルのジョアンペソアで開催され、ジュニア部門「ロボカップジュニア」に、都立産業技術高専から9名の学生が日本代表として出場しました。

連日熱戦が繰り広げられた結果、CoSpace（コスペース）レスキューチャレンジの「UNify（ユニファイ）」チーム（生産システム工学コース3年 伊藤耀介、電気電子工学コース3年 中村祐太、電子情報工学コース3年 生島良太）が、初の世界大会挑戦ながら、個別成績・スーパーチーム（メキシコ、イギリスとの合同チーム）とともに準優勝という快挙を成し遂げました。

また、昨年に続き2回目の世界大会挑戦となるサッカーチャレンジの「Gcloud（ジークラウド）」チーム（生産システム工学コース4年 仲川禎矢、電気電子工学コース4年 篠崎竜登、電気電子工学コース4年 宮下充、機械システム工学コース3年 堀野航平）は、スーパーチームを組んだチームと積極的にコミュニケーションを取ったことを評価され、ベストコミュニケーション賞を受賞しました。



表彰式のCoSpaceレスキュー「UNify」チーム



CoSpaceレスキュー（スーパーチーム）  
競技中の「UNify」チーム

### ■ロボカップとは？

ロボカップとは、「2050年までに人間のサッカー世界チャンピオンに勝てるヒューマノイドロボットのサッカーチームを作る」ことを目標とする世界規模のランドマークプロジェクトです。

大会は、各チャレンジごとに個別成績で競う競技に加え、別の国のチームと合同チームを組んで競うスーパーチーム競技があります。スーパーチームは、大会期間に入ってから組合せが発表されますので、その場でお互いに相談しながら作戦を考えなければならないという難しさがあります。

### ■これまでの実績

都立産業技術高専からは、2004年から前回2013年までに、世界大会に日本代表として8回、延べ16チームが出場し、優勝3回、準優勝4回、特別賞2回の実績をあげています。

・ロボカップ2014ブラジル世界大会のホームページ <http://www.robocup2014.org/>

### 《問合せ先》

東京都立産業技術高等専門学校 高専品川キャンパス  
電話 03-3471-6331